

事業所名

児童発達通所支援 ぞうさんのぼうし

支援プログラム

作成日

2025年

3月

18日

法人（事業所）理念	「子どもは遊びの発明家」を基本理念とし、失敗を恐れず、試行錯誤から挑戦する力を育むことを大切にしています。							
支援方針	お子さまの気持ちに寄り添いながら「生きる力を育みます」。 試行錯誤をする中で生まれる「なぜ?」「どうして?」といった気持ちや感情は、好奇心の表れの証です。 日常生活を通じて生まれた一つ一つの好奇心を大切に、この気持ちを原動力として、新たな創造力、物事の関係性、人とのつながりなどについて考える力を身に付けていきます。							
営業時間	月火水木金	11時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
	土（月2回）	9時	30分から	16時	30分まで			
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	生活習慣の自立支援を行い、健康維持と自己管理能力を育む ・日常生活を模倣し、生活習慣を楽しく学ぶ：ごっこ遊び（お店屋さんごっこなど） ・身体を動かしながら、健康や体調管理を意識する：障害物走や体操 ・音楽に合わせて体を動かし、リズム感を養う：リズム遊び						
	運動・感覚	運動遊びを通じて運動能力や感覚調整を向上させ、自信を育む ・ボディーイメージを養う：感覚統合遊び（ボールを使った運動、バランスボード） ・運動能力やバランス感覚を養う：ジャンプや走るゲーム（障害物コース） ・リズム感や協調性を高める：音楽と一緒に体を動かす遊び（ダンスやリズム遊び）						
	認知・行動	ゲームや課題を通じて認知能力や自己調整スキルを向上させる ・記憶力や集中力を高める：記憶ゲーム（カードマッチング、絵合わせ） ・空間認識力や手先の器用さを育てる：積み木やブロック遊び ・順番を守り、自己調整能力を高める：順番待ちゲーム						
	言語コミュニケーション	言語や非言語コミュニケーション力を育て、発音と表現力を向上させる ・語彙を増やし、理解力を育む：絵本の読み聞かせ ・創造的な表現力を高める：お話作り（絵やカードを使って） ・言葉をつなげて語彙を増やす：しりとりや単語遊び ・口輪筋や顔の筋肉の柔軟性や強化：にらめっこ						
	人間関係社会性	協調性や社会性を育み、ルールやマナーを守る力を養う ・ルールを守り、協力しながら遊ぶ：グループゲーム（鬼ごっこ、椅子取りゲーム等） ・協力し合って何かを作り、社会性を育む：共同制作（絵を描く、パズル） ・他者との役割分担を学び、社会のルールを理解する：おままごと（お医者さんごっこやレストランごっこ）						
家族支援	保護者の方との定期面談の実施や子育て情報の提供、ファミリーサポートプログラムを通して家族支援を行います。	移行支援	幼稚園や保育園、学校、支援機関等の関連機関と連携して切れ目のない支援を目指します。また、就学前のお子さまへの個別の就学前支援も行います。					
地域支援・地域連携	地域イベントやボランティア活動への参加、地域活動への連携を行います。	職員の質の向上	定期的な事業所内外の研修への参加 チームワークの強化（グループワークの実施） 各専門家による評価の実施					
主な行事等	親子工作等							